

クマ出没に対応した自然の家での活動に関する確認書

1 クマの生態・行動について、理解をお願いします。

- 基本はあまりジャンプしませんが、1 m程度の高さは容易に超えるジャンプ力があります。
- 短距離であれば時速50 km程度で走れます。
- 登攀力が高く、爪を使って垂直に近い壁や木も容易に登ります。
- 力が強く、パンチ力は2 tを超すと言われています。
- 聴覚、嗅覚が発達し、犬の数倍と言われています。
- 学習能力が高く、執着心が強いです。
- 基本は植物中心の雑食性ですが、機会があれば他の動物も食べます。
- 初夏と秋には行動圏が拡大し、活発化します。

2 クマと出会ってしまったら

- 集団で行動し単独行動をしない、対応をしない
- クマを刺激しない
- 子グマを見たら近く親がいると考える
- 背中を見せずにゆっくりと後退する
- 首と腹を守る
- 突進のほどんどは威嚇突進のため、クマと自身の直線上に障害物を挟む
- クマスプレーを使用する
- 防御姿勢をとる

3 クマ出没への対応策にご理解ください。

「少年自然の家」の対応策

- 出没情報を随時、確認・チェックする。
- 利用団体に対し、クマに関する情報を説明し、注意喚起を行う。
- 利用団体に対し、クマ鈴、クマスプレーを貸与する。
- クマ鈴、クマスプレーを携帯した上で、活動場所の周辺点検を行う。
- 当面の間、野外活動時には職員を配置する。
- 活動場所周辺は、草刈り等により環境を整える。
- 炊事場等に食べ物、食べ残し等がないか、確認・チェックする。

利用団体の皆様へのお願い

- クマに関する情報について確認・理解をお願いします。
- 野外活動中はクマ鈴、クマスプレーを携帯するようお願いいたします。
- 野外活動時は、複数人で活動し、山際に行かないようお願いいたします。
- クマの気配や痕跡があった場合は、自然の家職員へ報告し、その場から離れてください。
- ごみや食べ物、食べ残しを放置せず、必ず持ち帰ってください。
- 朝、夕の活動は特に注意をお願いします。
- やぶや、見通しの悪い場所等へ近づくことはしないようお願いいたします。

上記を理解し、
団体として活動を実施します。

令和 年 月 日 団体代表者署名
